

支援先

本場結城紬染色工業組合

## 結城紬染色研究会



図1 染料選定用染色試験

### 【背景】

高級和装着尺である結城紬の染色には、光や水に対する染色の堅ろう性\*が求められます。

そのため当センターでは、本場結城紬染色工業組合と協力し、産地の染色堅ろう度基準を満たす染料の選定や染料配合データベースの構築、染色標本作りに取り組み、産地の品質確保に長年注力してきました。

しかし、近年では選定した染料の廃番が続いており、代替となる染料の確保が業界の課題となっていました。

※染色の色落ちや変化に対する耐久性



図2 染色堅ろう度試験

### 【内容】

令和6年度オンリーワン技術開発支援事業として、結城紬染色研究会（現会員数：8名）を立ち上げ、廃番品に代わる新たな染料の探索と、染料配合データベースの基準色を補完するため、染料の配合試験に取り組みました。活動の内容は下記の通りです。

表1 活動内容

	内 容
第1回 (7月5日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>染料選定用染色試験</li> <li>染料、産地染色状況に関する意見交換</li> </ul>
第2回 (8月6日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>染色堅ろう度試験実施結果報告</li> <li>染色標本作成</li> <li>染料選定用染色試験</li> </ul>
第3回 (9月10日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>染色堅ろう度試験結果報告</li> <li>染色標本作成</li> <li>染料選定用染色試験</li> </ul>
第4回 (10月8日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>染色堅ろう度試験結果等報告</li> <li>代替染料の染料配合の検討</li> </ul>
第5回 (12月10日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>染料配合試験</li> <li>代替染料の染料配合値を再検討</li> <li>染料選定用染色試験</li> </ul>
第6回 (1月14日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>染色堅ろう度試験実施結果報告</li> <li>染色標本作成</li> </ul>



図3 染料配合試験

### 【活動の成果】

今年度は約20種類の染料の染色試験を実施し、品質基準を満たす9種類の染料を選定しました。

また、長年課題であった紫系統のデータベースの基準色について、類似染色可能な染料配合値を見出しました。

#### 基礎となった事業

令和6年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

#### 担当グループ

繊維・紬G

グループ長

小林 哲也

TEL:0296-33-4154

主任研究員

本庄 恵美

主任研究員

中野 睦子